



2012年12月13日
株式会社日立製作所
執行役社長 中西 宏明
(コード番号:6501)
(上場取引所:東・大・名)

第8回転換社債型新株予約権付社債の130%コールオプション条項に基づく 繰上償還の権利発生と行使に関するお知らせ

株式会社日立製作所(執行役社長:中西 宏明/以下、日立)は、2009年12月14日発行の130%コールオプション条項付無担保第8回転換社債型新株予約権付社債(転換社債型新株予約権付社債間限定同順位特約付)(以下、本社債)について、社債要項第10項第(4)号に基づく130%コールオプション条項の要件が、本日充足され、2013年1月4日以降、残存する本社債の全部を、各社債の金額100円につき金100円で繰上償還する権利(以下、本権利)が日立に生じたことから、本権利を行使し、下記のとおり繰上償還することを決定しましたので、お知らせします。

なお、本社債は、2013年1月7日に上場廃止となる予定です。

記

繰上償還対象銘柄	株式会社日立製作所 130%コールオプション条項付無担保 第8回転換社債型新株予約権付社債(転換社債型新株予約 権付社債間限定同順位特約付)
繰上償還対象総額(額面)	繰上償還日に残存する本社債の全部 (2012年12月12日現在の残額 38,692百万円)
繰上償還日	2013年1月15日(火)
繰上償還金額	各社債の金額100円につき金100円
行使請求最終日※	2013年1月10日(木)

※新株予約権の行使請求をご希望の方は、所定の口座管理機関にお手続きください。

<ご参考> 第8回転換社債型新株予約権付社債の概要

- | | |
|---------|-----------------------|
| (1)発行日 | 2009年12月14日 |
| (2)社債総額 | 金1,000億円 |
| (3)社債残額 | 金386億円(2012年12月12日現在) |
| (4)償還期限 | 2014年12月12日 |
| (5)利率 | 年0.10% |
| (6)転換価額 | 317円 |

<将来の見通しに関するリスク情報>

本資料における当社の今後の計画、見通し、戦略等の将来予想に関する記述は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等の結果は見通しと大きく異なることがあります。

その要因のうち、主なものは以下の通りです。

- ・ 主要市場(特に日本、アジア、米国およびヨーロッパ)における経済状況および需要の急激な変動
- ・ 為替相場変動(特に円/ドル、円/ユーロ相場)
- ・ 資金調達環境
- ・ 株式相場変動
- ・ 持分法適用関連会社への投資に係る損失
- ・ 価格競争の激化(特にデジタルメディア・民生機器部門)
- ・ 新技術を用いた製品の開発、タイムリーな市場投入、低コスト生産を実現する当社および子会社の能力
- ・ 急速な技術革新
- ・ 長期契約におけるコストの変動および契約の解除
- ・ 原材料・部品の不足および価格の変動
- ・ 製品需給の変動
- ・ 製品需給、為替相場および原材料価格の変動並びに原材料・部品の不足に対応する当社および子会社の能力
- ・ 社会イノベーション事業強化に係る戦略
- ・ 事業構造改善施策の実施
- ・ コスト構造改革施策の実施
- ・ 主要市場・事業拠点(特に日本、アジア、米国およびヨーロッパ)における社会状況および貿易規制等各種規制
- ・ 製品開発等における他社との提携関係
- ・ 自社特許の保護および他社特許の利用の確保
- ・ 当社、子会社または持分法適用関連会社に対する訴訟その他の法的手続
- ・ 製品やサービスに関する欠陥・瑕疵等
- ・ 地震、津波およびその他の自然災害等
- ・ 情報システムへの依存および機密情報の管理
- ・ 退職給付債務に係る見積り
- ・ 人材の確保

以上

このニュースリリースにおける将来予測に関する情報は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいています。このため、実際の結果と大きく異なったり、予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
